

更なる死傷事故の削減を目指して

平成18年度は、平成17年度に検討された対策の推進及び、交通事故が多発している「国道2号宇部市瓜生野」や「県道光玖珂線 光市島田」等において対策を実施します。

また、事故危険箇所及びあんしん歩行エリアにおいて安全対策・交通安全整備を進めます。

なお交通事故は突発的な事象であるため、対策実施済みの箇所についても引き続き交通事故の発生状況を観察し、追加対策の必要性などを検討します。

死傷事故削減に向けた主要な事業

平成18年度実施予定の主要な事業

事業主体	事業内容	事業内容	紹介ページ
国土交通省	国道2号 山口市 長沢交差点改良	昼夜を通して自動車交通量が非常に多く、片側1車線で右折レーンもなく、非常に危険な状況であるため、右折レーンや、自転車歩行者道を設置し交差点内の安全を確保します。	⇒26ページ
	国道9号 山口市滝町 自転車歩行者道整備	自動車交通量や自転車交通量が多い国道9号山口県庁付近の自転車歩行者道について、平成19年度の事業完成を目指して引き続き事業を促進します。	⇒26ページ
山口県	県道光玖珂線 光市島田 交差点のカラー舗装	事業予定箇所は、あんしん歩行者エリアに指定された箇所、渋滞による無理な進入により突発的な事故が多発しています。そのため交差点内にカラー舗装を実施することで、車両を交差点内に停車させないようにし、交通事故防止を図ります。	-
	市道中之町5号線 下関唐戸 歩道段差解消、点字ブロック	自歩道の段差が著しく、自転車、歩行者の通行に支障をきたしている箇所について対策を実施します。	-

①国道2号 山口市長沢交差点改良



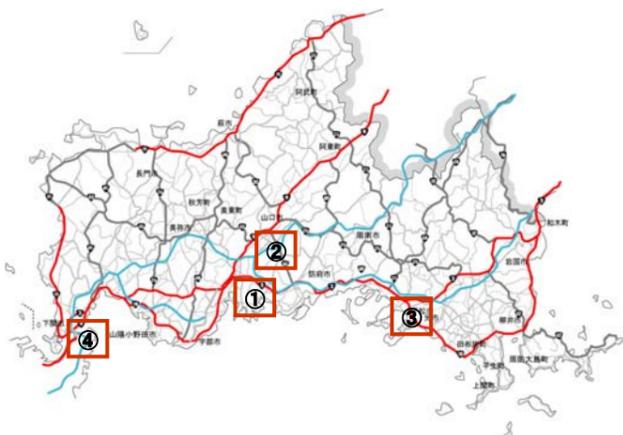
②国道9号 山口市滝町自転車歩行者道整備



③県道光玖珂線 光市島田交差点のカラー舗装



④市道中之町5号線 下関唐戸歩道段差解消、点字ブロックの設置



自転車歩行者道設置による安全確保

対策事業



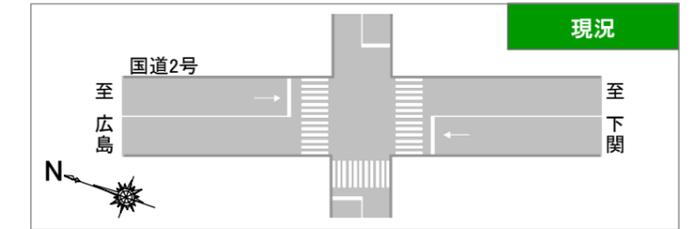
山口市 長沢交差点改良

現状の把握

国道2号の長沢交差点は、昼夜を通して交通量が非常に多い箇所です。しかし片側1車線で右折レーンもないため、右折車が交差点に停車することで、後続車が路側帯にはみ出して走行するなど、自転車や歩行者に対して非常に危険な状況です。



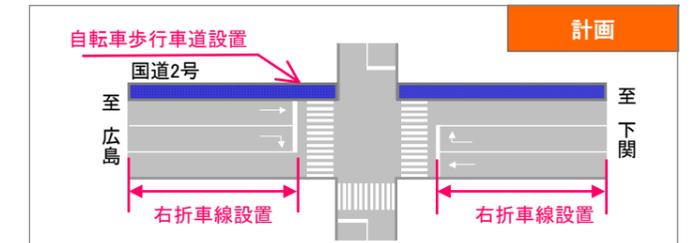
現況



対策の目的及び実施内容

平成18年度は、自転車や歩行者の安全確保を目的に、「右折レーンの設置」、「自転車歩行者道の整備」に工事着手する予定です。

計画



取組み概要

沿道環境の改善による安全性・利便性の向上

対策事業



山口市 滝町自転車歩行者道整備

現状の把握

国道9号山口県庁前は、バリアフリー歩行空間ネットワーク地区に指定され、周辺には山口市役所、県立美術館、県立図書館や観光地として、ザビエル記念聖堂、瑠璃光寺の五重塔等が立地しています。現状では歩道幅が3m以上確保されていますが、通勤通学の自転車が、十分な歩道空間とは言えません。平成8年から16年までに、周辺地域において792件もの交通事故が発生しています。

対策の目的及び実施内容

自転車や歩行者の安全な通行を確保するため、歩道の拡幅、段差解消等のバリアフリー化対策を実施していきます。

これにより、交差点や沿道で発生している死傷事故の低減効果も期待できます。

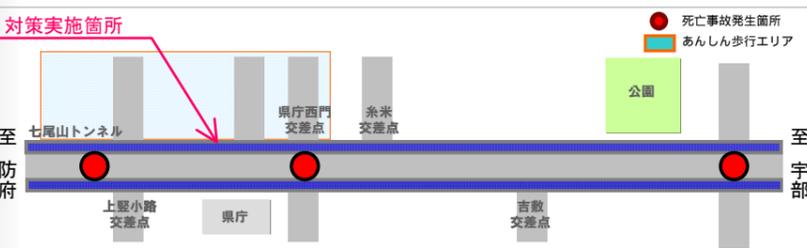
平成18年度は、平成19年度の完成を目指して対策を推進していきます。



対策前



対策後



取組み概要